

会員数 37,519 (前月比) + 88

郵送 9,451 (前月比) + 104

手配り 26,308 (前月比) + 1

協同基金到達額 2,468,661,000円(10/31現在)

[前月比 3,398,000減]

協同基金出資者数 17,795名(10/31現在)

いのちを守る助け合い募金額 0円(10/1~31)



発行 健康友の会 みみはら

本部事務局組織部
機関紙編集委員会

〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2

Tel.072-244-8061

Fax.072-244-7860

1部30円

友の会でーす！
(鳳支部)

職員と共に地域へ

2018年度 共同組織拡大・強化月間

斎藤理事長より行動前の挨拶
(堺区ブロック)

1軒1軒確認しながら訪問
(和泉支部)



10月13日(土)は、堺区ブロック、西区ブロック(鳳エリア)、和泉支部が職員と友の会のペアで地域訪問を行いました。

堺区ブロックでは友の会12人、職員14人の参加で155件を訪問。担当手が2人増え、9条改憲NO・や25条等の署名の成果も上がりました。西区ブロック(鳳エリア)では友の会13人、職員10人の参加で119件を訪問。この日だけで

2018年度共同組織拡大・強化月間は10月4日(木)に開催された「スタートダッシュ」集会を終えて、各ブロック、各支部で統一行動や友の会まつりなど、職員と共に月間目標に向けて様々な取り組みが展開されました。

10月13日(土)は、12人の入会に繋がりました。

大浜支部では「支部活動を広げよう！」と10月6日、9日両日に友の会6人、職員5人で合計73件を開設しました。対話の中で

は元看護師の方とお話をかけて「血圧測定ならお手伝いができるよ！」とうれしい声も聞かれました。

中区ブロックでは10月28日(日)に、西陶器どもの家

開設5周年・ともの会フェスタを開催。75人の参加で落語やバザーなど、大盛況となりました。

北区ブロックでも10月27日(土)地域訪問が行われるなど、各ブロック、各支部での友の会と職員との協力共同の取り組みが広がっています。(事務局)

声とため息が。
号が発表されるたびに、歓声とため息が。
午後1時からは皆さんお待ちかねの抽選会。今年は初めて1000枚の協力券を売り切りました。当選番号とたま

ともに歩み、ともに創る みみはら協同基金への ご協力をお願い いたします

みみはらとは
協同基金とは

- 同仁会の医療・介護事業を支える大切な資金として活用いたします
- 「寄付」ではなくお預かりするのですが、利息や配当はありません
- お預かりする期間は原則5年以上です
- お申し出のない場合は自動継続となります。必要な場合はいつでも出金できます

協同基金のお申し込み、積み立ては各事業所でも受け付けています

第9回 耳原高石友の会まつり



今年は食べ物の模擬店がたくさん



抽選会、86歳以上の方に長寿賞

やったく当選しましたよ！

健康チエックに行列

始まりて、10月第4週は兵庫県の大船山

に登った。標高653メートルの孤峰。JR三田駅からバスで約30分、波豆川バス停下車。台風で登山道が川になつたのだから、土が流れで大きな石がごろごろの荒れた道になつた。ほぼ直登で登りばかり、歩きにくくしんどい。大舟寺跡地に着いて案内板を見れば、柿本人麻呂が西国より海路都に帰る途中「あまれるひなの長路に遭くれば、明石の門より大和島見ゆ」とこの大船山を詠んだと書かれていた。ここからさらに急坂をふうぶう言いながら登つて頂上に立てば、360度の眺望。天気がよかつたので南西の端の方に明石が見えた。いつか明石海峡大橋を渡るときには、順番待ちの列も。駐車場や2階のティケアルームでの模擬店も、今年は食べ物の種類が多く、自移りしての品物選びに迷っている方も多くみられました。

午後1時からは皆さんお待ちかねの抽選会。今年は初めて1000枚の協力券を売り切りました。当選番号とたま

わわ (山上佳代子)

答え：こうすき、はずかしいあれ。